

新編武藏國風土記稿

足立郡

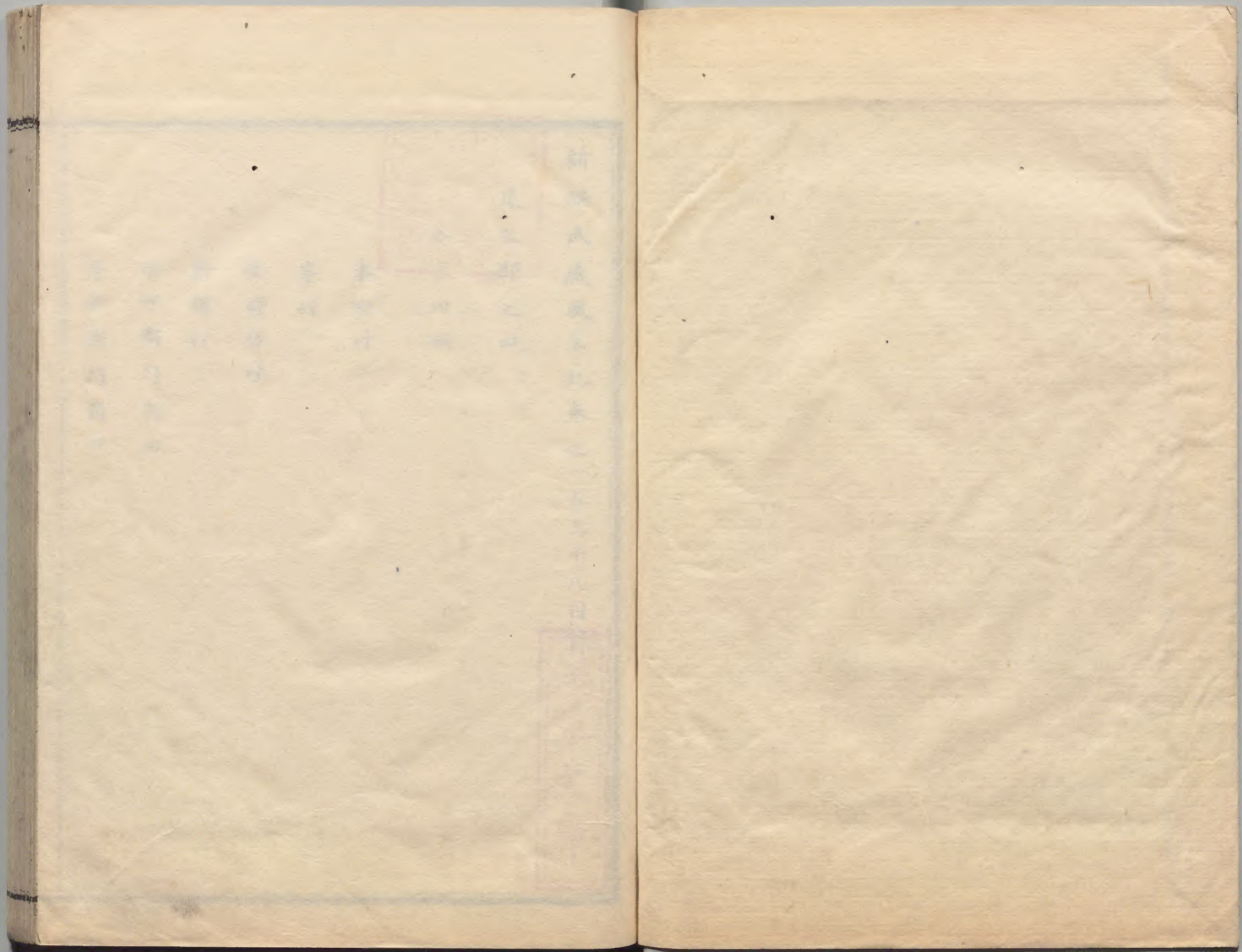
卷之百三十八

和書門			
一六五	一〇	號	類
二二	三	函	架
二五	五	冊	

內閣文庫			
一三五	一〇	號	類
二五	五	冊	架
七三	一	函	架

內閣文庫	
番號	和 16510
冊數	255 (137)
函號	173 210





Faint, illegible text visible through the paper from the reverse side, possibly bleed-through from another page. The text is arranged in vertical columns within a blue border.

新編武藏風土記卷之一百三十八目録

録
淺草文庫



足立郡之四

谷古田領

本郷村

峯村

前野宿村

新堀村

市右衛門新田

彦右衛門新田

柳嶋村

新里村

上谷塚村

中谷塚村

下谷塚村

瀬崎村

草加宿

南草加村

吉笹原村

原島村

立野村

北草加村

彌惣右衛門新田

與左衛門新田

谷古宇村

宿篠葉村

篠葉村

槐戸村

中曾根村

太郎左衛門新田

庄左衛門新田

小山村

苗塚村

大竹村

貝塚村

原村

新編武藏風土記卷之一百三十八

足立郡之四

谷古田領

本郷村

本郷村ハ。モト谷古田郷ト唱ヘシヨシ云傳フレバ。其本郷タルコト知ヘシ。按ルニ鶴岡ハ幡宮ニ藏スル古文書。及ヒ東鑑ニ武藏國矢古宇郷ヲ鶴岡社領ニ寄進アリシ由載タルハ。則以邊ノコトナルベシ。今以領ニ属スル村ニ。谷古宇ト稱スル所アリ。是古

ノ遺名ニシテ。舊クハ以邊スベテ矣古宇郷ト唱ヘ
エヲ。後イカナル故ニヤ谷古田ト改ノ。今ハ領名ト
ナリシナラズ。古文書等ノ文ハ。谷古宇村ノ条ニ出
セリ。江戸ヨリ行程五里。民戸百六。東ハ新堀村ニ隣
リ。南ハ舎人町。坤ノ方榛松。江戸袋ノ二村ニテ。西ハ
赤井村。北ハ前野宿村。艮ノ方大竹。峯ノ二村ニ及ヘ
リ。又村ノ中程ニ蓮沼村アリテ。四方皆當村ニ包レ
タリ。村ノ廣狹。蓮沼村ノ地ヲ除キテ。東西九十一丁。
南北十五六丁。見沼代用水ヲ沃ゲド。水路不便ニシ
テ水旱共ニ患アリ。御入國ノ後ヨリ今ニ至テ御

料所ニテ。御代官支配ス。檢地ハ元禄八年改定アリ。
此外ニ花栗村ノ北ヨリ埼玉郡蒲生村ノ邊ニ村ノ
飛地アリ。爰ハ元禄ヨリ前ニ檢地アリシトイヘド
詳ナラズ。高札場村ノ中程ニアリ。

小名
郭クワ 壘ウツ 墳フミ ノ邊ヲ云。
辰タツ ノ口クチ
峯ミナ ノ峯ミナ
宿シユク
本ホン 郷ガウ
南ミナミ
高タカ 畑ハタ
城シロ 下シタ
大オホ 塚ツカ 耕カウ 地チ

氷川稻荷白山合社 村ノ鎮守トス。東陽寺持。

未社 辨財天社

稻荷社 持前ニ同ジ。

傑傳寺 禪宗曹洞派。越前國永平寺末。天桂山理應

院ト号ス。本尊釋迦ヲ置。當寺ハ寛文四年ノ草創

ニシテ。関山英峻萬照ハ。本寺二十六世ノ住持ニ

テ高國禪師ト云。延寶二年四月十二日化ス。関基

酒井讚岐守忠勝ナリト云。サレド此人寛文二年

七月十二日卒レタレバ。草創ノ年代齟齬セリ。思

フニ忠勝ガ追福ノ為起立セシトルベシ。法名傑

傳長英ト云。當寺境内ハ。古太田道灌ガ築キシ壘

蹟ナリト云。少シク高キ所ニシテ。廣シ六千坪許。

南ノ方ニ表門アリ。此所古ノ追手口ナルベシ。又

東北ノニ方ニモ門アリ。表門ノ外ニ少シク坂ア

リ。坂ノ上ニ土居カラ堀トドアリ。坂ノ下モ郭内

ニシテ。爰ニ又土居ノ遺形ニエタリ。思フニ全棟

寺ノ中興関基太田備中守輝資。此邊ニ住セシト

イヘバ。恐ラクハ此人ノ居蹟ナルベシ。境内ノ圖

左ニ出セリ。



VII

傑傳寺境内圖



寺寶

弓

一張

重藤ニテ九分餘。

杖

一本

竹ヲ以テ製シ。中ニ鐵ヲ入。上ハ藤ニテ巻ケ
リ。長三尺七寸。重サニ貫五百目餘。此寺寶ハ
鶴見内藏助秀治ノ納ル所ニシテ。則此人常
ニ用ヒシ物ナルヨシ。朱ヲ以テ書シタリ。秀
治ハ。備中國松山ノ城主水谷某ニ奉仕セシ
ガ。後致仕シテ當寺ニ來リ住セリ。尤力量ア

リシ人ナリト云。卒年詳ナラズ。按ニ水谷伊
勢守勝隆。寛永十六年松山ノ城主タリトイ
ハバ。勝隆ガ時ニツカヘシヤ。尤水谷家三代
ノ城主タリ。

稻荷白山石神井合社 境内ノ鎮守トス。

山門

鐘樓 寛文四年ノ鐘ヲカリ。

衆寮

遊龍橋 北ノ方カラ堀ニ架セル土橋ナリ。寺僧

ノ話ニ云。寛文四年七月。此橋上ニ小ナル虫出

テ遊ヘルサマナリシガ。俄ニ雲起リ彼虫雲ニ
乗ジテ。新里村ノ内毛長沼ノ方へ行ト見エシ
カ。ヤカテ大雨降来リニコトアリ。是ヨリシテ
遊龍ノ名ヲ得タリト。

全棟寺 淨土宗。榮室山松光院ト号ス。モトハ京都
知恩院ノ末ナリシガ。貞享四年。埼玉郡加倉村淨
國寺末トナレリ。天正十九年。寺領五石ノ御朱
印ヲ賜フ。當寺ハ延徳年中ノ草創ニシテ。開山源
證天文五年十一月十一日寂ス。開基大河彦右衛
門ハモト大和國ノ人ナリシガ。當所ニ来リ住居

ス。永正七年八月十日死セリ。法名榮室全棟ト云。
其後太田備中守輝資中興ニ。僧了覺ヲ中興開山
トス。了覺ハ正保四年三月二日寂セリ。輝資ハ道
灌方曾孫ニテ。小田原北條氏ニ仕ヘ晩年當所ニ
任慶長八年四月十七日卒ス。資觀院源誓功德道
智ト謚ス。近頃新ニ墓碑ヲ建テ境内ニアリ。銘ハ
享和二年古賀樸撰ス。相傳フ古。
東照宮以邊御遊獵ノ時數度成セラレキ。當時御
座所及ヒ御茶屋ト下御造營アリ又
台徳院殿

大猷院殿モ度々成セタマヒシト。今ニ其時ノ御座所ナリトテハ疊敷ノ一間存スレド。人ノ入コトヲ禁ス。又境内ノ井ノ清冷ナルヲ御賞美アリシニヨリ。折々獻セシコトアリト云。

鐘樓 寛永十一年鑄造ノ鐘ヲカク。

稻荷社 愛宕社 天神社 浅間社

行信菴 當寺六世ノ僧全通力造立ナリ。

地藏堂

東陽寺 新義真言宗。原村密藏院末。護國山ト号ス。本尊地藏ハ。古境内ノ土中ヨリ得タル由。古色ナ

ル像ナリ。

褒善者大四郎 村ノ名主役ヲ勤メ。奇特ノ行アリ

レカバ。寛政六年御褒美ヲ賜ハリシト云。

峯^ミ村

峯村ハ。江戸へノ里數。及ヒ檢地ノ年代。前村ニ同シ。
村ノ四隣。東ハ小山村ニテ。南ハ新堀村。西ハ大竹村。
坤ノ方ハ本鄉村ニ接シ。北ハ原鳴村ナリ。東西凡十
丁。南北八丁許。此邊ハ總テ平地ナレド。當所ハ幡社
ノ境内ヨリ乾ノ方ニ至リテ高キ丘アリ。村名ヲ峯
ト稱スルモ。此丘アル故ナルベシ。爰モ見沼代用水
ヲヒケド旱魃ノ患アリ。村ノ東北ノ方ニアタリ。小
山村ヲ隔テ。花栗村ノ傍ニ飛地アリ。峯分ト唱フ。民

戸七十餘ノ内。十六軒ハ峯分ニ住セリ。御打入ノ後。御料所ト村内八幡ノ社領ニシテ。今ニ替ラス。高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

峯新田

南ノ方村界ヲ云。按ルニ元禄改定ノ地圖ニ。當村ノ傍ニ峯村新田ト云一 村ヲ載タリ。是此所ノコトニヤ。又村ノ飛地峯分ハ。人家モアリテ。小村ノ如ク一區ヲナシタルバ。モトハ爰ヲ別村トシテ。峯村新田ト呼シモ知ベカラス。

サレト兩所共ニ古ヨリ別村ニテ

ラザリシヨシ。土人ハイヘリ。

八幡前

グウ

堂庭

後峯

向谷

傳^テ右川^ニ村ノ飛地ニカ、レリ。川幅五間餘。此川ニ

土橋アリ。長五間半。

八幡社 谷古田領ノ總鎮守トス。神躰僧形ニシテ。

長七寸許。慈覺大師ノ作。傍ニ

仲哀天皇ノ御像アリ。氣比明神ト崇ム。又古鏡一

面ヲ香椎明神ノ神躰トス。是ハ

神功皇后ヲ祀レリト云。當社勸請ノ年歴ハ傳ヘ
サレド。前村ノ条ニ云ル如シ。此邊古ノ矢古宇郷
ナラニハ。鶴岡社領タリニ頃。土人遙拜ノ夕メ
ニ勸請セシナルベシ。天正十九年。社領三十石ノ
御朱印ヲ賜フ。例祭八月十五日。又毎年正月朔日
戸帳ヲ開クコトアリ。其時ハ村民ノ内十人衆ト
稱スル家アリテ。此者トモ集リテ開クヲ例トス。
本社ノ傍ニ银杏ノ老樹アリ。圍ニ二丈四五尺。是
ハ若狹ノ八百比丘尼ノ植ニ由。尼ハ郡中貝塚村
ノ人ト云傳フ。サレド諸記ニ八百比丘尼ハ。若狹

國小松原ノ人トミエタリ。

社寶

甲曹

一領

黒系織ナリ。

太刀

一振

棟札

一枚

大永七年造營ノ棟札ナリ。此餘白幡。大般若
經ナドアリ。何レモ傳來ノ故ヲ知ラス。

白山若宮山王合社

弥陀堂 弥陀ハ慈覺大師ノ作ニテ。當社ノ本地

八幡社地圖



佛トス。

地藏堂 不動堂

神樂堂 三十番神ヲ置リ。

鐘樓

社家 飯田丸膳

別當 新光寺 天台宗。東叡山末。御幣山神寶院

ト号ス。慈覺大師ノ開山ニシテ。本尊弥陀ハ。則

大師ノ作ト云。按ルニ前ニ云ル如ク。養久ノ頃

此邊鶴岡社領タルニ因テ。遙并ノ夕ノ此社ヲ

勸請セシナランニハ。別當寺ヲ慈覺ノ草創ト

云コト年代齟齬セリ。天台宗ニハ後世起テ

寺院ニテモ。慈覺ヲ関山トスルコトマハ。ア

バ。當寺モ其類ニヤ。トニカリ旧記ナケレバ。今

ヨリ知ベカラス。寛永十八年慈眼大師ノ與ヘ

ニ法度書。及ヒ東叡山末トナリシ免状ヲ藏ス。

寺中

西福寺 古ハ長泉寺。安養院。觀照院。西坊。東坊

ナド。スベテ六ヶ寺アリシガ。廢シテ今ハ此

寺ノミ存セリ。

氷川社 村ノ鎮守トス。新光寺持。下同シ。

稻荷社 土人高稻荷ト称ス。此社地高クシテ。南ヲ
望メバ遙ニ東叡山。及ヒ品川ノ海上トドミユ。又
巽ノ方ハ。下總國國府臺。良ノ方ハ。新利根川ノ水
トリ樹間ニエテ。尤勝景ノ地ナリ。思フニ此所
北ノ方ハ殊ニ高ク。南ノ方一段低キナマ。古墳ト
ドニテアルベシ。

龍泉寺 禪宗臨濟派。芝村長徳寺末。安養山ト号ス。
本尊如意輪觀音ヲ安ス。開山龍派ハ。本寺十世ノ
住僧ナリ。傳ハ其寺ノ条ニ委ニ。
金毘羅社

太子堂

觀藏寺 新義真言宗。原村密藏院門徒。摩尼山ト号
ス。本尊地藏ヲ安ス。

稻荷社

不動堂 不動ハ慈覺大師ノ作。秘佛ナリ。新光寺持。
古塚 小山村ノ段ニアリ。高ク一間許。土人ノ話ニ
往古當所ニ豪家アリ。此塚ハ其葬地ニテ。葬埋ノ
料ニ朱漆トト若干用ヒシト云傳フ。後世タマク
穿テミルニ。陶器トト得タリト云。

前野宿村

前野宿村ハ、一村穢多ノ之住ニテ。家數四十餘。梅ニ
ニ諸國ニ穢多ノ住所ヲ夙ト唱フル所多シ。爰モ前
野夙ト書ベキヲ。同音故ニ後世宿ノ文字ヲ用ユル
ニ。江戸ヘノ行程。檢地ノ年代。前村ニ異ナラズ。
村ノ四方。東ハ大竹村ニ隣リ。南ハ本郷村。西ハ赤井
村。北ハ安行村ノ内吉岡組ニ續ケリ。東西六七丁。南
北四丁餘。當所モ水利不便ニシテ旱損アリ。御入
國ノ後御料所ニシテ。今モ御代官支配セリ。

高札場 村ノ東ノ方ニアリ。

小名

向原

白山社 村内ノ鎮守トス。村持。

新堀村

新堀村ハ。東西十八丁。南北四丁。東ハ原島村ニ接シ。

西ハ本郷村。南ハ榛松村。北ハ峯村ニ至リ。戸數三

十軒。爰モ御打入ノ後ヨリ今ニ至マテ御料所ナリ。

檢地ノ年代及ビ用水江戸へノ行程等。總テ前村ニ

同シ。

高札場 村ノ西ヨリニアリ。

小名

高番

ヲキ田耕地

小井戸耕地

樓戸チキド耕地カウチ

海老田エビタ耕地カウチ

神明社 村ノ鎮守トス。觀喜院持。下同。

末社 稻荷社 辨財天社

神明社

觀喜院 新義真言宗。原村密藏院末。無量山觀音寺

ト号ス。境内ニ貞和六年二月ト彫タル碑アリ。是

關山永乘法印ノ逆修碑ナル由。過去帳ニ見エタ

ト下。示寂ノ年月ヲ傳ヘズ。本尊十一面觀音ナリ。

正源寺 同宗同末ナリ。天命山ト号ス。大日ヲ本尊

トセリ。

教存寺 淨土宗。埼玉郡加倉村淨國寺末。護念山ト

号ス。弥陀ヲ本尊トス。

善藏坊 羽黒孤修驗。埼玉郡鶴ヶ曾根村法性寺配

下。大日ヲ本尊トス。

市右衛門新田

市右衛門新田ハ。正保ノ改ニ。今ノ彦右衛門新田ヲ
合テ一村トシ。夕ツ兩新田トノニ記シ。元禄ノ改ニ
ハ。二村ニ分チ載タレバ。其間ニ分村セシコトシラ
ル。井レバ今モ其地犬牙シテ境界廣狹別チガタシ。
姑ク二村ヲ合テイハ。東ハ上谷塚村ニ續キ。南ハ
伊興村ニテ。西ハ新里村。北ハ柳島村ナリ。東西四丁。
南北六丁餘。民戸九。江戸ヨリ行程四里。此外用水檢
地等ノコト。前村ニ替ラス。爰モ旧ヨリ。御料所ナ

り。

小名

塚田耕地

前耕地

稻荷社 村ノ鎮守トス。

七日堂 村持

彦右衛門新田

彦右衛門新田ハ。モト市右衛門新田ト一村タリ。
 コトハ。前村ノ条ニ云ル如シ。サレバ江戸へノ里數。
 及ビ用水檢地等。前村ニ同ジ。家數十六。コ、モ古リ
 ヲリ御料所ニシテ。今ニ替ラス。村ノ四境廣狭ハ。既
 ニ前村ノ条ニ載タリ。
 高札場 村ノ中程ニアリ。
 稻荷社 村持。下並ニ同ジ。
 天神社

弥陀堂

[Faint, illegible text, likely bleed-through from the reverse side]

ヤナギシニ
柳島村

柳島村ハ。民戸三十軒。東ハ下谷塚村ニテ。南ハ市右衛門彦右衛門ノ二新田ニ取テ。西ハ遊馬村。北ハ新堀村ニ隣レリ。村ノ地隣村ト大分セテ所アリテ。東西一ノ廣サハ定カニ云難シ。南北ハ八丁許。爰モ用水等ハ前村ニ替ラス。御入國ノ後御料所ナリシガ。後東叡山領トナリテ。今ニ同シ。

小名

高札場 村ノ中程ニアリ。

中島ナカシマ

榎戸エノコ

氷川社 村内ノ鎮守トス。村持。

新里村ニラサト

新里村ハ。東西五丁。南北十丁許。東ハ彦右衛門新田ニ錯リ。巽ハ上谷塚村ニテ。南ハ伊興村。坤ハ古千谷村。北ハ遊馬村。艮ハ柵島村ナリ。民戸五十。江戸へノ行程用水等。前村ニ替ラズ。爰ハ水溢ノ患アリ。御入國ノ後御料所ナリシヲ。元禄十五年。東叡山領ニ附セラレシヨリ。今ニシカリ。檢地ハ寛永六年。元禄八年。寛延二年ノ三度紀セリト云。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

鬼子耕地

毛長耕地

毛長沼 村ノ西南ノ方ニテ。當村及ヒ舎人町古子

谷村入會ノ沼ナリ。廣サ十一町三段九畝。其内當

村ニ係ル所一町五段七畝ト云。今ハ所々ニ水田

ヲ開キテ高入トシ。又水深キ所ニハ蓮ナド多ク

植テ生産ノ資トス。此沼ヨリ續キテ堀アリ。則モ

長堀ト呼ブ。未流ハ花又村ニテ綾瀬川ニ入ル。福

四間。

氷川社 村内ノ鎮守ナリ。泉藏院持。

稻荷社 村持。下同。

山王社

泉藏院 新義真言宗。原村密藏院末。御幣山阿弥陀

寺ト号ス。開山詳ナラズ。世代ノ内法印兼秀永祿

二年二月十六日示寂スルヲフルシトス。本尊不

動ヲ安セリ。

毛長明神社 祭神詳ナラズ。稻荷雷神ヲ合祀ス。

此社毛長沼ノ邊リニアリ。沼ヲ隔テ、舎人町

ニ祀レル。諏訪社ヲ男神ト稱シ。當社ヲ女神ト

稱セリ。古ハ髪毛ヲ箱ニ納メテ神鉢トセシガ。

何ノ頃ニヤカ、ル不淨ノ物ヲ神躰トスルハ
アルマジキコトナリトテ。毛長沼ニ流シ捨シ
ト云傳フ。神号モ是ヨリ起リシニヤ。又毛長沼
ノ邊ニ鎮座アルニヨルカ。
徳性寺 光明山ト号ス。淨土宗。本郷村全棟寺未。開
山源證ハ。本寺ノ開祖ニシテ。後當山ヲ開キコ、
ニ隱栖シ。天文五年十一月十一日化ス。本尊弥陀
ヲ置ク。
薬師堂 薬師ハ弘法大師ノ作。長一尺五寸。太田
道灌ガ守護佛ト云傳フ。

鐘樓 寶曆年間鑄造ノ鐘ヲ掛ク。
真福寺 泉藏院門徒。弥陀ヲ本尊トス。
弥陀堂 弥陀ハ安阿弥ノ作。長二尺許。村持。

上^{カミ}谷^ヤ塚^{ツカ}村

上谷塚村ハ。東西三丁餘。南北十五丁許。東ハ中谷塚
村ニ續キ。南ハ伊興村。西ハ市右衛門新田。北ハ柙嶋
村ニ境トス。家數三十餘。江戸ヘノ里數。及ビ用水等。
前村ニ同シテ。爰ハ水旱共ニ患アリ。御打入ノ後
御料所ニテ。今モ替ラズ。檢地ハ寛文八年紀セリト
云。

高札場

村ノ南ヨリニアリ。

小名

西ノ宮 爰ニモト氷川社アリニ故以名

アリ。其社ハ今中谷塚村ニ鎮座ス。

富貴塚 此所ニ古塚アリ。末由詳ナラス。

塚上ニ稻荷ヲ祀セリ。

西原 大沼 野尻

神明社 金剛寺持。

末社 稻荷第六天疱瘡神天神合社

稻荷社 持前ニ同ジ。

金剛寺 新義真言宗。入谷村圓通寺門徒。本尊薬師

ハ。安阿彌ノ作。長一尺餘。前立ノ像ハ。惠心ノ作。長

八寸許。境内ニ應長元年ト彫タル碑アリ。

中谷塚村

中谷塚村ハ。正保ノ改ニ中下谷塚村ト記シテ一村トシ。元禄ノ改ニ今ノ如ク分チ載タレバ。元禄ノ前分村セシコト知ベシ。戸數二十餘。東ハ下谷塚瀬崎ノ二村ニテ。南ハ伊興村。西ハ上谷塚村。北ハ又下谷塚村ニ及ス。東西ノワタリ終ニ二丁許。南北ハ十丁ニ至レリ。爰モ舊リヨリ御料所ニシテ。今モ御代官支配セリ。檢地及ビ江戸ヘノ里數等。前村ニ同ジ。

小名

九野

沼田

トシボ耕地

毛長落堀 南ノ方ニアリ。幅四間。

氷川社 村内ノ産神ナリ。上谷塚村金剛寺持。

末社 稻荷社

常福寺 禅宗曹洞派。里村法性寺末。中野山ト號ス。

開山心應祖傳。天正十九年十一月十一日示寂。本

尊釋迦ヲ置。外ニ運慶ノ作ノ正觀音像。弘法大師ノ

作、延命地藏ノ像ヲ安ス。

稻荷社 福日稻荷ト呼ブ。末由ヲ知ラズ。

不動堂 不動ハ良辨僧都ノ作。長五尺許。

觀音堂 十一面觀音ナリ。村民持。

下谷塚村

下谷塚村ハ。モト中谷塚村ト一村タリシコトハ。既
ニ前村ノ條ニ云リ。民戸百餘。東ハ瀬崎吉笹原ノ二
村ニ接シ。南ハ保木間村。西ハ中谷塚柳島ノ村々ニ
テ。北ハ原嶋南草加ノ二村ニ並ベリ。東西十丁餘。南
北十七丁餘。水損場ナリ。江戸へノ行程檢地用水等。
前村ニ同シ。當村モ旧ヨリ御料所ニテ。今モ御代
官ノ支配所ナリ。村ノ東ニ日光街道アリ。道幅四間
許。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名
ウチヤ
兔田

毛長落堀 村ノ南畝ニアリ。幅四間。

氷川社 村内ノ鎮守トス。

末社 第六天稻荷菟瘡神合社

別當慈眼寺 新義真言宗。入谷村圓通寺門徒。氷

川山ト号ス。本尊大日ナリ。

天神社 慈眼寺持。

稻荷社 新福寺持。

寶持院 新義真言宗。西新井村總持寺末。長久山東

勝寺ト號ス。本尊不動ヲ安セリ。

新福寺 同宗。入谷村圓通寺門徒。藥王山ト号ス。本

尊藥師ヲ安セリ。

瀬崎村

瀬崎村ハ。何ノ頃開墾セシコトハ傳ヘサレド。一旦
荒廢セシヲ。御打入ノ後再ヒ開キシ地ナリト云。
江戸へノ行程前村ニ同ジ。村ノ廣狹東西十二丁餘。
南北七丁許。東ハ傳右川ヲ隔テ。埼玉郡西袋村ニ境
ニ。巽ノ方モ同村ニテ。古綾瀬川ヲ取トシ。又當郡花
又村ニ接ス。南ハ毛長堀ヲ限リテ。保木間村。西ハ下
谷塚村。北ハ吉筈原村ナリ。家數八十餘。水旱共ニ患
アリ。村内南ヨリ北ニ通ジテ。日光街道カ、レリ。道

幅三四間。御打入ノ後ハ。御料所ニシテ。今モ然リ。
檢地ハ。元禄八年。大關大助改定シ。其後開キニ新田
ハ。寶曆四年。明和五年。兩度伊奈半左衛門紀セリ。
高札場 村ノ東ニアリ。

小名

宿^{ミナ} 街道ノ内。家並ヲナセシ所ヲ云。

浅間^{ヒンケン}耕地^{カウナ} 天神^{テンシン}耕地^{カウナ}

古綾瀬川 村ノ東ヲ流ル。川幅十四間。

傳右川 是モ東ノ方ニカ、レリ。川幅十間許。

毛長落堀 村ノ南ニアリ。幅四間。

浅間社 村ヲ産神トス。善福寺持下並同シ。

末社 浅間稻荷疱瘡神合社

天神社

氷川社

善福寺 新義真言宗。西新井村總持寺末。寶光山安

樂院ト號ス。本尊彌陀ハ運慶ノ作。長一尺八寸許

開山詳ナラズ。僧祐舜ヲ中興開山トセリ。寛延三

年七月十七日化ス。

西往寺 淨土宗。遊馬村西願寺末。松林山ト號ス。本

尊彌陀ヲ安セリ。

地藏堂 村民持。下同。

閻魔堂

加賀屋鋪蹟 村ノ南ノ方畑中ニアリ。何人ノ住セ

シト云コトヲ知ラズ。爰ニ古塚アリ先年此塚下

ヨリ古刀曲玉。及白骨十ト堀出セシト云。

宇佐美屋鋪蹟 是モ南ノ方ニアリ。未由詳ナラズ

草加宿 サウカ

草加宿ハ。日光山及ヒ奥列街道ノ宿驛ニシテ。南草
加。北草加。吉笹原。原嶋。立野。彌惣右衛門新田。與九衛
門新田。谷古宇。宿篠葉ノ九村ヲ宿組トシ。コレヲ合
テ草加宿ト唱ヘリ。當宿ハ慶長十一年。宿篠葉村ノ
民大河圖書十ル者。彼村々ノ民トハカリ。公ヘ聞
アゲテ茅野ヲ薙。沼ヲ埋テ開墾シ。奥列街道ノ驛場
トナセリ。江戸ヘノ行程四里八丁。予住宿ヘ二里八
丁。越谷宿ヘ一里二十八丁。往還ノ長廿三十八丁餘。

宿並ヲ十セシ所六百八十五間。道幅四間。或ハ六間
ニ及^フ。宿内南ノ方ヲ一丁目トシ。ソレヨリ次第ヲ
以テ北ノ方ヲ六丁目トス。此内二丁目東側ニ葛飾
郡新宿へ通ズル道アリ。又六丁目西側ニ鳩ヶ谷宿
へノ道アリ。此六丁目ニ大橋ト呼長十四間ノ板橋
アリ。コハ傳右川へ架セル橋ニテ。修理ハ公ヨリ加
へラ^ル。ト云。當宿ハ一万坪ノ地子免許セラレ。モ
トハ日々ニ役夫二十五人。驛馬二十五匹ヲ出ス定
メナリ。シガ。享保十三年ヨリ數ヲマシ。五十人五十
匹ヲ定數トセラ^ル。家數九村ヲ都テ五百五十九。當

所ニ毎月五十ノ日市アリテ。近村ノ民集リ交易セ
リ。檢地ハ寛永六年。元禄八年ノ二度ニ改定アリシ
後。寶曆二年。神尾若狹守。松浦河内守。同三年。一色周
防守。松平帶刀。大井伊勢守。安永六年。伊奈半九衛門
等糾セリ。用水ハ三沼代用水。及ヒ葛西用水ヲ沃ク。
水損場トレド。又早魃ヲモ患フル村アリ。御打入
ノ後御料所ニシテ。今モ御代官支配セリ。

高札場 六丁目ニアリ。

南草加村

南草加村ハ。東西七丁餘。南北八丁許。東ハ吉筈原谷

古宇ツニ村ニ續キ。西ハ立野原嶋ノ村々ニテ。南ハ
上中ア谷塚ノ三村。北ハ宿篠葉村。及ビ與九衛門新
田ナリ。此外北草加吉筈原二村ニソヒテ飛地モア
リ。

小名

後組ウレログミ

谷畑組ヤダグミ

上手組ウハテグミ

傳右川 巽ノ方ヲ流ル。川幅六七間。爰ニ土橋アリ。

手白地藏橋ト呼。来由詳ナラズ。

氷川社 村ノ鎮守トス。龍光寺持。

末社 疱瘡神社 三峯社

第六天社 東福寺持。下同。

稻荷社 御殿屋稻荷ト呼フ。古此邊ニ御殿アリシ

頃。社邊ヲ萱ヲ葺テ御殿ノ屋根ヲ葺シヨリ。此名

アリト云。當宿ニ御殿アリシコトハ。正保改定ノ

國圖ニモ載タレド。今其在所ヲ知ラズ。

東福寺 新義真言宗。原村密藏院末。松壽山不動院

ト號ス。本尊不動ヲ安ス。慶長年中ノ草創ニテ。開

山賢宥。元和五年十二月二十八日寂セリ。開基大

河圖書ハ。則當宿ヲ開キシ人ナリ。卒年詳ナラズ。

表門ノ外ニ鑄物ノ地藏ヲ安ス。

鐘 寛永四年ノ鑄造ナリ。

辨財神社

十五堂

龍光寺 同宗。東福寺門徒ナリ。此下三ヶ寺共ニ同

ニ。醫王山ト號ス。本尊不動ヲ安セリ。

藥師堂

花藏院 寶光山ト號ス。本尊不動ナリ。

辨財神社

莊嚴寺 來迎山ト號セリ。是モ不動ヲ本尊トス。

氷川社

新城院 萬年山ト號ス。本尊地藏ヲ置。

淨往寺 淨土宗。埼玉郡加倉村淨國寺末。開山圓修

正徳三年示寂セリ。

吉笹原村

吉笹原村ハ。正保年間ノモノニハ。吉篠原村トモ記
セリ。東西十八丁。南北八丁許。東ハ埼玉郡柳宮西袋
ノ二村ニ隣リ。南ハ南草加瀬崎ノ二村ニ双ヒ。西ハ
下谷塚村。北ハ谷古宇村ナリ。當村ノ飛地篠葉村ノ
傍ニアリ。其地ヲ橋戸耕地ト呼ベリ。

小名

前田耕地

手白耕地

蛇田耕地

下裏耕地

一里塚

瀬崎村ノ取ヒニアリ。

傳右川

村内ヲ貫キ。瀬崎村ノ境ヒニテ綾瀬川ニ

合ス。川幅十二間。土橋一ヶ所アリ。念佛橋ト云。

稻荷八幡合社

土人市神ト稱ス。相傳フ此八幡ノ

神躰ハ。足利政尊ノ守本尊ニシテ。正徳ノ頃神主

長太夫ナルモノ當社ニ合殿トシテ祀レリト。政

尊トイヘルハ何頃ノ人ナリシヤ。其事蹟詳ナラ

ス。此人ノ持レテ鏡及ビ墨蹟等ヲ藏ム。其餘

鏡三面ヲ社寶トス。

末社 牛頭天王社

神主土産田安房 吉田家ノ配下ナリ。

山王社 長福寺持。

天神社 農民持。

長福寺 新義真言宗。入谷村圓通寺末。慈悲山ト號

ス。本尊不動ヲ安置セリ。開山實玄示寂ノ年月定

カナラス。

惠光院 淨土宗。南草加村淨往寺末。草加山ト號ス。

開山專譽順廣。元禄十四年二月二十五日化ス。開

基ハ村民源右衛門ト云ニ者ナリ。本尊彌陀ヲ置。
聖徳太子堂

大日堂 堂ヲ守ル者傍ニ住セリ。

寝善者助右衛門 父母ニ仕テ孝心篤カリシカバ。

寛政八年御褒美トシテ白銀十枚ヲ賜ヘリ。

同 彌八 是モ父母ニ孝行ナリトテ。文化十四年

白銀七枚ヲ賜フ。

原鳴村

原鳴村ハ。凡四丁四方ノ村ニテ。東ハ南草加村ニ接
シ。西ハ新堀村。南ハ上下谷塚ノ二村ニ至リ。北ハ花

粟北草加ノ村々ナリ。成田家分限帳ニ。原鳴宮内
云者見エタリ。以所ヨリ出シ人ニヤ。イマダ考證ハ
得ナレト。姑ク爰ニ記セリ。

小名

前耕地

西耕地

後耕地

神明社 村ノ産神トス。真藏院持。

真藏院 新義真言宗。原村密藏院末。長溪山興精寺

ト號ス。本尊彌陀ナリ。

稻荷社

立野村

立野村ハ。街道ヨリ十丁許隔テ居村アリ。東ハ南草
加村。及ビ庄左衛門新田ニ至リ。西ハ苗塚花栗ノ二
村ニテ。南ハ原嶋村。北ハ太郎丸衛門新田ト。北草加
村ナリ。東西八丁。南北二丁餘。此外ニ原島下谷塚ニ
村ノ傍ニ飛地アリ。

小名

ハマ井耕地
道上耕地
道下耕地

八及目耕地

淨觀寺 新義真言宗。原村密藏院末。大小山聖心院
ト號ス。本尊不動ヲ安ス。

氷川稻荷天神合社

北草加村

北草加村ハ。東西二丁餘。南北四丁許。東ハ太郎左衛
門新田。及ビ傳右川ヲ隔テ彌惣右衛門新田ニ隣リ。
西ハ花栗北谷ノ二村ニテ。又傳右川ニ限り九左衛
門新田ニ至レリ。此等ハ土地甚低クシテ水災多シ
ト云。

小名

丁張耕地
谷中耕地
東耕地

傳右川 村ノ北境ヲ流ル。川幅五間。夏ニ土橋アリ。

萩藏橋ト云。

氷川社 村ノ鎮守トス。東圓寺持。

末社 天神社

東圓寺 天台宗。峯村新光寺末。日輪山光照院ト號

ス。本尊彌陀ヲ置。開山秀全ハ示寂ノ年代詳ナラ

ズ。

觀音堂 正觀音ヲ安ス。東圓寺持。

彌惣右衛門新田

彌惣右衛門新田ハ。大河彌惣右衛門ガ開墾セシ

ナリ。是宿ヲ創シタル圖書ガ券ナリ。今モ其子孫

古宇村ノ民次郎右衛門ナル者村ヲ進退ス。東ハ

丸衛門新田ニ隣リ。南ハ南草加村。及ヒ太郎丸衛門

新田ニテ。西ハ北谷花栗ノ二村。北ハ丸丸衛門新田

ナリ。東西三丁。南北二丁許ナリ。

小名

丁張耕地

傳右川 村ノ南ニカ、レリ。川幅五間。此川ニ土橋

一ヶ所アリ。

與丸衛門新田

與丸衛門新田ハ。正保ノ改ニ。與丸衛門太郎丸衛門

新田ト記テ一村トシ。元禄ノ改ニ。二村ニ分テ載タ
レバ。元禄前ニ分レシタルベシ。村ノ四隣。東ハ谷古
宇村ニテ。西南ノ二方ハ彌惣右衛門新田。北ハ本郷
村ノ飛地ニ錯レリ。東西二丁餘。南北八丁餘ト云。

小名

十五ノカシラ

谷古宇村

谷古宇村ハ。舊ク聞エシ地名ニシテ。古ハ此邊ノ郷
名ナルベシ。鶴岡ハ幡宮所藏ノ文書ニ。

可令早為鶴岡八幡宮社領武藏夫古宇郷

夏

右以當郷可為社領之狀依仰下知如件

兼久三年八月二日

陸奥守平

恐

トアリ。東鑑兼久三年八月七日ノ條ニ。武藏國夫古
宇郷司職五十餘町ヲ鶴岡八幡宮一寄附アリシコ
ト見エタリ。又寶治元年七月十六日ノ條ニ。大納言
法印補鶴岡別當職之後。今日始有拜賀。又宮寺領武

藏國矢古宇郷内。以別當得分为御讀經料。所被始置
云々。是等ニノスル矢古宇郷ハ。則以邊ノコトナ
ベシ。既ニ本郷村ノ條ニモ云シ如ク。古ハ以邊ノ村
々スベテ一郷ニシテ。矢古宇ト唱ヘ。鶴岡ノ社領夕
リシナリ。其後イカナル故ニヤ。谷古田ト改メ。今
ハ領名トナリ。古名ハ僅ニ當村ニ残リシナルベシ。
又同書建長八年六月二日ノ條ニ。矢古宇右衛門次
郎ト云者ミエタリ。以郷ノ司職ナドニヤ。イマダ考
ル所ナリ。村ノ四境。東ハ篠葉村ニ錯リ。南ハ宿篠葉
南草加ノ二村ニテ。西ハ綾瀬川及ビ佐藤落堀ニ限

リテ。與九衛門新田ニ接シ。北ハ中曾根村ナリ。地勢
隣村ト犬牙シテ。廣狹ハ定カニ云カタシ。又別凡三
十六丁餘ト云。爰ハ葛西用水ヲ引ケド。流末ナレハ
旱魃ノ時ハ。綾瀬川ニ水車ヲ設ケテ用水ヲヒケリ。
當所モトヨリ土地低キウヘニ。綾瀬川ニ添ヒ。又傳
右川及ビ佐藤落川戸落ナド呼ベル惡水堀アリテ。
小雨ノ時モ水溢ルレハ。甚水災ニ苦ノリト云。

小名

六貫野耕地ロククワンノカウチ

町浦耕地チウウラカウチ

丁張耕地チウハカウチ

長沼耕地チガヌメカウチ

藪田耕地ヤブタカウチ

新綾瀬川 村ノ西ヲ流ル。川幅十二間餘。

傳右川 是モ西ノ方ニアリ。川幅八間。

土橋ニヶ所 一ハ谷古宇橋ト云。新綾瀬川ニ架ス。

長十三間。一ハ藪田橋ト呼。傳右川ニ架ス。長六間。

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。南草加村東福寺持。

茅六天社 農民持。

宿篠葉村

宿篠葉村ハ。モト篠葉村ト一村ナリシガ。慶長十一

年。當宿開墾ノ時。分村シテ宿垣トナリシヨリ。宿ノ

文字ヲ冠リ唱ヘリ。東西九十四丁。南北七丁。東ハ

綾瀬川ヲ隔テ。埼玉郡立野堀村ニ隣リ。西ハ新綾瀬

川ニ限リ。谷古宇村ニ並ビ。南モ同じ川ヲ隔テ。埼玉

郡後谷村。北ハ當郡篠葉村ナリ。爰モ葛西用水ヲ沃

ケリ。

小名

大フスマ

粒田

蓮田

古綾瀬川 村ノ東ヲ流ル。川ニ添テ堤アリ。

新綾瀬川 村ノ西南ノ方ヲ流レテ古綾瀬川ニ合

ス。川幅十二間餘。爰ニモ堤ヲ築ケリ。

神明社 宿内ノ惣鎮守トシ。土人市神ト称ス。村持。

末社 疱瘡神社

Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like 古、宿、葉、村.

篠葉村

篠葉村ハ。元草加宿組ノ内宿篠葉村ト一村ナリ。慶長十一年。日光街道ヲ開カレシ時。村内ヲ裂テ。半ヲカノ草加宿ニ属セラレシヨリ二村トナリ。草加宿ニ附ラレシ地ヲ。宿篠葉村ト呼ベリ。江戸ヨリ行程四里。民戸五十餘。東ハ古綾瀬川ヲ限リ。埼玉郡青柳村ニ接シ。南ハ宿篠葉村ニテ。西ハ谷古守村。北ハ中曾根槐戸ノ二村ナリ。東西六丁餘。南北七丁許。葛西用水ヲ引テ水田ヲ耕セリ。水旱ヲ患フ。御入國ノ

後御料所ニシテ。今ニ替ラス。檢地ハ元禄六年大關
大助紀セリ。其後新田アリテ。享保十六年寶曆三年
等ニ改メシト云。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

宮沼

男衾

柳戸呂

古綾瀬川 村ノ東ヲ流ル。川幅十間。岸ニ添テ堤アリ。高サ五六尺。

天神社 村民持。下並ニ同ジ。

山王社

雷電社

神明社

東正寺 新義真言宗。埼玉郡柳木村東漸寺門徒惠

日山ト号ス。本尊釋迦ヲ安ス。

辨天社 村ノ鎮守ナリ。

庵一宇 大日ヲ安ス。

サイカチド
槐戸村

槐戸村ハ。江戸ヨリ行程五里。家數五十九。東ハ古綾
瀬川ヲ堰ヒ。埼玉郡青柳村ニ接シ。南ハ本郡ノ篠葉
中曾根ノ二村ニ隣リ。西ヨリ北ニメグリテハ。金右
衛門新田九九衛門新田ノ二村。及ビ古綾瀬川ヲ限
リテ。又埼玉郡蒲生伊原麥塚ノ三村ナリ。東西八丁。
南北九丁。水損ノ地ナリ。當村モ古ヨリ御料所ナリ。
用水檢地等。前村ニ同ジ。後新田ヲ開キテ。延享元年
寶曆三年ニ高入トナレリ。

高札場 村ノ東ニアリ。

小名 笹塚耕地 宮沼耕地

新綾瀬川 村ノ西ヲ流ル。川幅十二間。

古綾瀬川 村ノ北ヨリ東ニ屈曲シテ流ル。此川動

モスレバ水氾一溢ル、ヲ以テ。寛永年中願ニヨ

リテ。今ノ新綾瀬川ヲ堀替ラシメ故ニ。今ハ川幅

八間ニ過ズト云。

八幡社 観音寺持。下並ニ同也。

天神社

神明社

雷電社

稻荷社 二宇

山王社 二宇

観音寺 新義真言宗。埼玉郡柳木村東漸寺末。光明

山阿弥陀院ト号ス。本尊正観音ハ。行基ノ作ナリ。

閻魔堂 観音寺持。

中曾根村 ナカソネ

中曾根村ハ。江戸ヨリノ行程。及ビ用水檢地等。前村ニ同ジ。家數二十餘。東北ノ二方ハ槐戸村ニ限リ。南ハ篠葉村。西ハ新綾瀬川ヲ境ヒテ。九九衛門新田ナリ。東西三丁餘。南北十一丁。水損アリ。當村モ古ヘヨリ御料所ナリ。

小名

樋籠耕地 ヒカゴカウチ

宮沼耕地 ミヤヌマカウチ

新綾瀬川 西ノ方ニアリ。川幅十二間。此川ニ土橋
ヲ架ス。長十二間。幅八尺。中曾根橋ト云。御普請所
ナリ。

女躰社 村ノ鎮守ナリ。泉福寺持。

末社 稻荷社

雷電社 持上ニ同ジ。

泉福寺 新義真言宗。埼玉郡柳木村東漸寺末。立印

山ト号ス。本尊不動ヲ安ス。

大日堂 同寺持。

太郎左衛門新田

太郎九衛門新田ハ。江戸ヨリノ行程前村ニ同ジ。當
村元ハ與左衛門新田ト一村ナリシニヤ。正保ノ改
ニ。與左衛門新田ト並ビ記セリ。又元禄ノ改ニハ。各
村ニ分チ載タリ。サレバ今ノ如クニ村ニナリシハ。
元禄八年大關大助カ檢地ノ時ヨリニ村ニ分チシ
ニヤ。村ノ四境。東南ノ二方ハ南草加村ニ包マル。西
ハ北草加村ニテ。北ハ弥惣右衛門新田ナリ。東西南
北共ニ二丁許ノ小村ナリ。用水ハ三沼代用水ヲ引

テ水田ニリ、少。水損アリ。當村モ前村ニ同ジリ古
ヨリ今ニ御料所ナリ。
高札場 東ノ方ニアリ。

小名

丁張耕地

飛地ヲ云。北ノ方ニアリ。

浦寺耕地

傳右川 村ノ北ヲ流ル。川幅六間。土橋ヲ架ス。長六
間幅六尺。當村ト弥惣右衛門新田トノ組合橋ナ
リ。

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。村持。

薬師堂 持前ニ同ジ。

庄シラヤ左衛門新田

庄左衛門新田ハ。村民左兵衛ガ先祖相馬庄左衛門
盛門ト云モノ開墾セリ。其頃當所ハ沼地ナリト
云ヘリ。コノ庄左衛門ハ。元浅井備前守長政ノ家人
ナリ。長政滅亡ノ後。同人妾服ノ子ヲトモナヒ。埼玉
郡立野堀村ニ来リ。氏ヲ野島ト改メ。入道シテ祥雲
軒ト号シ。又當所ニ移リテ新田ヲ開キ。文祿三年卒
セリト傳フ。コレニヨレバ。天徳天正ノ頃開キテ所
トニエナリ。江戸ヨリ四里餘。用水ハ前村ニ同ジ。家

數十。村ノ四境。西ノ方ノミ立野村ニ接シ。其餘ハ
ミナ南草加村ニ包マレタリ。東西南北共ニ二丁許
ノ地ニシテ。北ノ方北草加與左衛門新田弥惣右衛
門新田ノ三村ノ間ニ飛地アリ。宇丁張耕地ト云。
御入國ノ後ヨリ今ニ至リテ御料所ナリ。檢地ハ前
村ト同ク大關大助改レヨリ後。享保十六年。都筑市
左衛門。土山甚五郎等。新田ヲ檢セリト云。
高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

禪田

丁張

稻荷社 當社ハ元百姓ノ屋敷鎮守トセシヲ。元祿
八年檢地ノ時。除地ヲ賜ハリ。其所ニ移セシヨリ。
村ノ鎮守トス。村持ナリ。

新龍寺 新義真言宗。原村密藏院末。祥雲山普門院
ト号ス。當寺ハ村民左兵衛ガ祖長右衛門ト云モ
ノ。慶長十六年父庄左衛門ガ追福ニ造立シ。己ガ
屋鋪ヲ裂テ寺地ニ附セリト。サレバ庄左衛門後
入道ニテ祥雲軒ト号セシニヨリ。山号モ起レリ
ト云。サレドコノ長右衛門ハ。延寶八年ニ卒スト
云時ハ。年代少シク違ヘリ。慶長十一年ヨリ七十

年ニ餘リタレバ。當寺ノ開ケレハ。慶長ヨリ後十
ルニヤ。又カノ長右衛門ハ。庄左衛門ガ孫ニシテ。
祖父ノ為ニ開キシモ知ベカラズ。開山ノ僧ヲ千
養下云。本尊大日ヲ安ス。

寢善者新井孫助。孫助ハスギハヒユリカナル民
ナリ。カレガ父權左衛門ハ。情深キモノニテ。此邊
出水ゴトニ。必屋敷内ニ假屋ヲ作り。水災ニ苦シ
ノル農民。或ハ牛馬ヲコ、ニ置キ。夫食ヲクダシ
カリノゴトソ數多ノ人馬ヲ養フコト度々ニ及
ビレカバ。何ノ頃カ御寢詞アリシトゾ。其子孫助

モ父ノ志ヲツギ。明和三年出水ノ時モ。父ガ計ラ
ヒノ如ク。村内ハ元ヨリ。他村ニテモ水ニトヤミ
シ人馬ヲ助ケ養ヒ。或ハ貢ヲ納ムヘキ年タテ
キ貧民ニハ。金銀米穀ヲ貸テ貢ヲ納サセナドセ
シコト。其ハカウヒ廉直ニシテ。且イトラシニ深
キ由。御代官辻源五郎ヨリ聞ヘ上レカバ。則銀ツ
コバツヲ賜ハリ。其身一代ハカヲ帯シ。子孫マデ
苗字ヲ名乗ベキ由ノ仰ヲ蒙レリ。是明和四年十
二月ノ事ナリト云。又其子權左衛門モ。孫助カ志
ヲツキ寄特ノ者ナリトテ。帯カヲ許ケレ。其子今

ノ孫助モ。享和二年洪水ノ時。予住宿ヨリ赤山へ
ノ往來ニ船ヲ出シテ人馬ヲ助ケシユへ。御褒詞
アリシト云。

小山^{コヤマ}村

小山村ハ。江戸ヨリ行程五里。村名ノ起ハ。當村^{マタ}東
ノ地トレド。西南ノ方ニサシク山林アルヲ以テ。カ
ク呼ベリト云。民戸十八。東ハ北谷村。及ビ峯村ノ飛
地ニ接シ。西南ノ二方ハ峯村ニ境ヒ。北ハ原村ナリ。
東西四丁餘。南北二丁。當村モ昔シヨリ御料所ニシ
テ。用水及ビ檢地等前村ニ同じ。早嶺ノ地ナリ。
高札場 村ノ南ニアリ。

小名

龜田

流耕地

松木耕地

傳右川 東ノ境ヲ流ル。川幅六間。

氷川社 村ノ鎮守ナリ。村持ニテ。社傍ニ庵ヲ作り。

僧ヲ置テ守ラシム。

末社 天神社ニテ。疱瘡神社

苗塚村

苗塚村ハ。江戸ヨリノ行程前村ニ同ジ。村名ハ此地

ニ苗塚ト云古塚アルヲ以テ。カリ呼ベリト云。民戸

十五。東ハ立野村ニ接シ。南ハ原嶋村ニテ。西ハ峯村

ニ取ヒ。北ハ原村ノ飛地及ビ大竹村ナリ。東西五丁。

南北四丁餘。此村モ 御入國後ハ御料所ニシテ。檢

地用水等前村ニ同ジ。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

塚前ツカマエ

塚田ツカタ

伏木フシキ

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。百姓持。

地藏堂 持上ニ同ジ。

古塚 苗塚ト呼ベリ。イカナル塚ナルコトヲ詳ニ

セス。高サ一丈五尺。大キサ一段許。又隣村大竹村

ニモカリ呼ル塚アリ。當所ノ塚ト相對シテアリ。

其間六七丁ヲ隔ツ。サレバ何レ故アルベケレド

詳ナラズ。

大竹村オホタケ

大竹村ハ。江戸ヨリノ行程前村ニ同ジ。按ニ兼久記

ニ。武藏ノ國ノ住人大竹小太郎家住ト云人見ユ。是

當村ノ人ナルニヤ。若サアラレニハ。古キ村ナリ。サ

レド埼玉郡ニモ大竹村アレバ。極メテ爰トモ云カ

クシ。民戸十二。東ハ峯村ニ接シ。南ハ本郷村ニテ。西

ハ前野宿村。北ハ貝塚村ナリ。東西南北共ニワツカ

三丁許。又東ノ方峯原二村ノ間ニ飛地アリ。ソコノ

用水ハ三沼代用水ヲヒケド。當村ハ天水場ナリ。故

ニ早損アリ。御入國ノ後。伊達庄兵衛ニ給ハリシヨリ。今モ子孫庄左衛門ノ知行所ナリ。檢地ハ寛永六年改シト云。其後ノコトヲ定カニセス。高札場 村ノ南ニアリ。

小名

測崎 スサキ

ワクラ

神明社 村ノ鎮守ナリ。村持。

寶藏寺 曹洞宗。安行村金剛寺末。長久山下号ス。開

山ノ僧ヲ高庵永薰ト云。天正十九年四月十六日寂ス。本尊弥陀ヲ安ス。

淡嶋社

貝塚村

貝塚村ハ。江戸ヨリノ行程前村ニ同ジ。村名ハ村内
ニ貝塚ト云古塚アルヲ以テ起レリト。コノ塚ノ邊
ハ一圓ニ貝殻多シ。又村内ニ八百比丘尼ノ船繫松
ト呼ベル圍一丈餘ノ松アリ。サレバ此邊往古ハ入
海ニテ。カノ岸ニ添シ地ナルベシト上人云ヘリ。八
百比丘尼ノコトハ。水波田村慈眼寺ノ条ニ出シテ
レバ。コノ略ス。民戸十。東ハ峯村ノ飛地ニ續キ。南
ハ大竹村。西ヨリ北ハ原村ナリ。東西七丁。南北モ又

同じ。天水ヲ以テ水田ヲ耕ス。故ニ旱損アリ。御入
國ノ後ハ御料所ニテ。今ニ替ラズ。檢地ハ前村ニ同
ジ。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

峯前

若宮八幡社 村ノ鎮守ニテ。村持。

御藏社 持前ニ同じ。

観音堂 千手観音ヲ安ス。同持。

原村

原村ハ。江戸ヨリノ行程前村ニ同じ。家數凡十八。東
ハ善兵衛新田。及ヒ北谷村ニ接シ。南ハ大竹貝塚ノ
二村。西ハ安行村ニテ。北ハ領家村ナリ。東西十五丁。
南北十丁餘。三沼代用水ヲヒキテ水田ニワ、ケト
モ旱損アリ。正保ノ改ニハ。上野阿波守知行ト載タ
リ。土人コノコトハ傳ヘズ。昔酒井同幡守久永内記
等カ知行セシコトアリトノミ云。サレト何ノ頃ニ
ヤ年代詳ナラズ。其後御料所トナリ。後又村内ヲ裂

東叡山ニ附ラシ。今ハ御料所ト東叡山領ナリ。檢地ハ元禄八年改之後。東叡山領ハ寛延三年再ビ紀七ト云。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

半繩

小清水

向原

中郷

三輪ノ作

折越

沖田

根屋

堂免

古ハ東光寺ノ本尊薬師ノ免田ナリト云。

苗塚 村ノ飛地ニテ。苗塚村ノ接地ヲ云。

傳右川 村ノ東北ノ境ヲ流ル。川幅六間。土橋二ヶ

所ヲ架ス。一ハ兵右橋。一ハ高橋々ト云。各長六間。

稻荷社 圓光寺持。

密藏院 新義真言宗。山城國醍醐無量壽院ノ末。海

壽山萬福寺ト号ス。寺領十一石ハ。

大猷院 殿ヨリ賜ハレリ。開山ノ僧ヲ永海ト云。明

應二年十月十六日寂ス。本尊地藏ハ。慈覺大師ノ

作ナリト云。

撞鐘 鐘樓ハ近キ頃丙丁ノ災ニカ、リ。再造ナ

うズ。故ニ假ニ杙ヲ立テ。寶永二年鑄造ノ鐘ヲ
カリ。

氷川社 本地十一面觀音ヲ安ス。村ノ鎮守ニテ。
別ニ供免ヲ附ス。

東光寺 密藏院ノ門徒ナリ。下ニヶ寺同ジ。本尊藥
師ヲ安ス。行基ノ作ナリ。

西光寺 大慈山ト号ス。開山ハ兼秀ト云。コノ僧ハ
本寺三世ノ僧ニテ。天正十三年八月廿六日寂ス。

地藏ヲ本尊トス。
圓光寺 藥王山ト号ス。本尊藥師ヲ安ス。

舊家者七兵衛 氏ヲ平岡ト称ス。家譜及ビ古文書
ヲ藏ス。其譜ニヨレバ。此家山内ノ上杉ヨリ出タ
リ。上杉憲房ガ子憲寛ガ時ニ至リ。二男某家名ヲ
鶴岡ト称セシガ。其孫對馬守義政。平岡氏ニ改メ
シヨリ。三代ノ孫七兵衛光長。當村ニ住セシ後。子
孫連綿シテ。今ノ七兵衛マデ七代。爰ニ住スル由
ヲ載ス。サレド此家系全ク後人ノ手ニ成シモノ
ニテ。コトクク信ズベキモノニアラズ。按ニ系譜
ニ載タル憲寛ガ二男ハ。鶴岡三郎左衛門ト云シ
ニヤ。此人未ニ出セル文書ニヨレバ。永祿ノ頃下

總國小金ノ城主高城下野守胤辰ニ仕ヘ。同國葛
飭郡矢切村ヲ領セシ人ト見ユ。又其後ハ太田三
樂ノ家人トナリシニヤ。資正ガ文書ニ平岡孫六
殿ト載タルアリ。コノ孫六ハ前ニ出タル義正ガ
子ニシテ。家系ニハ孫六郎義行ト見エタリ。當時
ノモノナリトテ。朱札ノ具足一領。阿字ノ捺物。及
ヒ古文書ナドヲ藏ス。コレ等ニヨリテモ。古キ家
ナルコトハ知ルベシ。サレドコノ家一度
御當家ハ召出サレ。御代官ナド勤メシガ。後故
リテ子孫當村ニ土着セシニヤ。寛永十一年。酒井

同幡守ヘ甲列ニ於テ子石ヲ賜ハリシ時。御勘定
奉行ヨリ同國ヲ支配セシ御代官ヘ出セシ證狀
アリ。其宛ニ平岡二郎右衛門。同七兵衛。松木七郎
兵衛ト見ユ。コレニヨレバ。當村ニ来リ住スルハ。
寛永ヨリ後ナルベシ。所藏ノ文書ノ文ニ。

一町山内
何屋おき
七郎

一 清江中一之田

一 かにうり

一 ちまきこり

一 ちまきこり

一 ちまきこり

永禄九年

刀 丙

ナリナリ 徳庵

徳庵

之友都長月
以平定討獨
石不活不地
也。好心一

好掃人多
之

九月十日
平思遠云

附錄之作之田圖
之奉七年出先能
相定以屋敷の共
何事月不人之

初見し。其措合
有之付るに之
病欠。今上作
如之。一札を
有也。

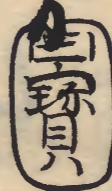
新編武藏風土記卷之一百三十八終

仍其作

松久丸

代子

守りし以



此方其對名所成

新編武藏風土記卷之十一

物部氏
平賀氏
松尾氏
宇野氏
宇野氏

